

◆くねっふふるさと応援団  
◆ふるさとおもいやり基金

# 広がり見せる応援の輪 ふるさと応援団 100人を突破

「協働のまちづくり」に向けて、町は今年度から新たな事業を展開しています。このうち町外の方にもまちづくりに参画していただく事業として「くねっふふるさと応援団」「ふるさとおもいやり基金」を設けました。9月末までの半年間で大きな反響があり、町にとっては心強い応援となっています。今後も多くの方に協力を呼びかけ、まちの元気づくりを実践していく方針です。

## い寄付・い寄贈のりなつふい知をます

- 江口 千春さん (東京都)
- 奥田さが子さん (東京都)
- 江口 恒子さん (東京都)
- 里吉 正昭さん (東京都)
- 齋藤 豊さん (東京都)
- 榎島 和治さん (東京都)
- 岩倉 真弓さん (東京都)
- 種帰 建夫さん (神奈川県)
- 種帰千代子さん (神奈川県)
- 梶 栄子さん (埼玉県)
- 飯田 政章さん (埼玉県)
- 木村 純一さん (札幌市)
- 菊池 清香さん (埼玉県)
- 山本 一夫さん (東京都)
- 山本 健慈さん (大阪府)
- 市原 悟子さん (大阪府)
- 松田 節子さん (札幌市)
- 元木 一夫さん (札幌市)
- 鳴海 輝雅さん (札幌市)
- 金石 愛子さん (大阪府)
- 黒川 進さん (札幌市)

### 絵本の寄贈もありました

ふるさと応援団の会員で、清住出身の松浦 豊さん(東京都在住)が会長を務める株式会社ローヤル企画(本社・東京)から絵本の寄贈がありました。



同社出版事業の初出版となる物語と写真集「子猫のパパヤ」、絵本「こねこのパヤパヤ」2種類それぞれ3冊が寄贈されました。

※ご寄付をいただいた方のうち、公表にご了解いただいた方のみを掲載しています。12月号からは、寄付欄に随時掲載していきます。

札幌市	39
北見市	11
江別市	1
小樽市	1
洞爺湖町	1
佐呂間町	1
別海町	1
東京都	25
神奈川県	4
埼玉県	5
静岡県	2
大阪府	4
鹿児島県	1
愛知県	1
福島県	1
岐阜県	1
千葉県	1
デンマーク	1
合計	102

## 海外からも会員に

「ふるさとくねっふ」の強い味方として町は、訓子府町出身で町外にお住まいの方を対象に「ふるさと応援団」の募集を4月に開始しました。

会員になっていただいた方は、10月10日現在で102人となりました。地域別は右の表のとおりで、道内は札幌市の39人を含め56人、道外は東京都25人を含め45人、海外1人となっています。問い合わせも多数あり、今後さらに応援団に登録される方が増えると予想しています。

- ① 訓子府町の大自然を生かしたまちづくりを
- ② 安く泊まることができるペンションなどを建設してほしい
- ③ 教育環境を充実させ、将来の訓子府を支える人材を育てる

## 寄付金も

### 100万円を超える

町は、4月に「ふるさとおもいやり寄付条例」を制定すると同時に、「ふるさとおもいやり基金」を設置しました。町民参加型のまちづくりの新たな仕組みとして取り組んでいます。

寄付された方の思いを実現するための事業を町が設定し、寄付者に寄付金の使途を指定していただいています。10月10日までに100万5,000円の寄付が寄せられました。事業別の寄付金額は下表のとおりとなり、安心して暮らせるふるさとづくり事業に対する寄附が77万5,000円で最も多くなっています。

1 安心して暮らせるふるさとづくり事業	775,000円
2 元気な人を育てるふるさとづくり事業	70,000円
3 豊かな環境と資源を生かしたふるさとづくり事業	60,000円
4 その他特色あるふるさとづくり事業	100,000円
合計	1,005,000円

## さらなる応援を お願いします

町では、「ふるさと応援団」会員の皆さんに対し、今後も各種情報提供を行うとともに、さまざまな提言・提案をいただき、まちづくりに参画してもらう方針です。

寄付金につきましても、平成21年度事業の財源の一部に盛り込み、寄付者の思いを実現していく予定ですので、町内外の皆さんからの、さらなる応援をよろしく願います。



会員の皆さんに送付している「ふるさと応援団だより」